



ウェブ脳解析
AthleteBrain
for Football ABF1

あなたが今日現在、脳をどのように使用しているのかの傾向性をまとめています。
傾向性を知ることによってあなたの強みと弱みを把握し、今後の対策を立てることができます。

育成年代向け

診断実施日

ID

氏名



1 あなたの
パーソナルブレインタイプは



2 パーソナルブレインスコア

●タクティカルブレイン(戦術脳)

メンタライジング・ネットワーク

●フィジカルブレイン(身体脳)

報酬系ネットワーク

●テクニカルブレイン(技術脳)

セントラル・エグゼクティブ・ネットワーク

●メンタルブレイン(精神脳)

感情系ネットワーク



3 エモーションブレインスコア

情動アクティブ度
扁桃体



感情コントロール度
腹内外側前頭前野



4 センスブレインスコア

視覚優先脳

%

聴覚優先脳

%

皮膚感覚優先脳

%



一枚目に記載されている数字は、今日現在あなたがどのように脳を使っているのかを表しています。そして、この用語説明シートは、一枚目の結果シートに記載されている各項目についての説明をしているシートです。この用語説明シートに記載された各項目の説明をしっかりと読んで、一枚目の結果シートへの理解を深めてください。

育成年代向け

1 あなたのパーソナルブレんタイプは

パーソナルブレんタイプとは、最先端の神経科学（脳科学）の考え方にに基づき、あなたの脳の使い方を4つに分けています。それぞれ4つの説明は次に記載しています。4つの脳のうち、優先して使っている脳を組み合わせると15パターンになります。例えば、戦術脳と技術脳を優先して使っている、戦術脳と身体脳と精神脳を優先して使っている、精神脳だけを優先して使っているなどです。15パターンの組み合わせのうち、あなたの該当するパターンがここに記載されます。15パターンのうち、あなたがどのパターンなのか、そしてそのパターンはどんな傾向性があるのかは、次の「解説シート」で詳細に解説しています。

2 パーソナルブレインスコア

4つの脳の使い方をそれぞれどれくらい使っているかが数字で記載されています。4つの中で一番高い数字があなたの脳の強みであり、その強みを活かすことがあなたのこれからの可能性を開きます。また、一番低い数字があなたの脳の弱みです。脳の弱みを意識するとあなたは本来のチカラを発揮することができません。基本は強みを活かして、弱みをカバーするという考え方です。それぞれの使い方の説明は以下の通りです。

	<h4>タクティカルブレイン(戦術脳)</h4>		<h4>フィジカルブレイン(身体脳)</h4>
まさに戦術脳と呼ぶにふさわしい脳の使い方です。この脳のコネクティビティを優先して使うあなたは、物事を合理的に考えます。常に効率良くやるにはどうしたらいいのだろうと考えます。そして、多くの広い情報を処理するのに優れています。広く多くの情報を処理することに優れているあなたは、作戦や計画を立てたり、全体を見通したり、目的や目標に向かって着実に進んでいく能力に長けています。	4つの脳のコネクティビティで最もパワフルで外交的な脳の使い方です。この脳の使い方は、身体を動かすことが好きで、活動的です。自分の影響する範囲をとにかく拡げることによって脳を使います。良いと思ったらすぐに人に伝えますし、物事を拡大させていくことがとにかく得意です。		
	<h4>テクニカルブレイン(技術脳)</h4>		<h4>メンタルブレイン(精神脳)</h4>
技術脳は、情報の処理の範囲が狭く深い脳の使い方です。ですので、専門家や職人の方のような脳の使い方です。1つのことを繊細に詳細に追求する脳の使い方です。ですので「このことなら、技術なら誰にも負けない」と1つの分野、1つの技、1つのことを深く追求することに長けています。自分の考えや自分のやり方にとってもこだわる脳の使い方です。	目の前の人と自分との境界をなくして、相手のことを優先して考えることができる脳の使い方です。とにかく自分よりも目の前の人を大切にします。相手が喜ぶことが自分の喜びとなる脳の使い方です。温情的で調和に溢れています。一対一なら他のどの脳よりも優れています。また、相手のことを理解することに長けています。		

3 エモーションブレインスコア

あなたがどれだけ感情パワーが出力されているか、そしてそれをどれだけコントロールできているか、また長い期間にわたって感じるストレスにどれだけ強いかが数字に表れています。

情動アクティブ度	感情コントロール度
<p>怒り、恐れ、哀しみ、不安、楽しさ、喜びなどの情動感情がどれだけ出力されているかが数字になっています。平均は30~40です。情動アクティブ度は脳のパワーの源です。高ければ高いほどパワフルですが、高すぎると感情に振りまわされてしまいます。</p>	<p>情動アクティブ度をどれだけ目的や目標に向かってコントロールできているかが数字に表れます。情動アクティブ度よりも感情コントロール度の方が高ければ、感情をコントロールできているということになります。</p>



4 センスブレインスコア

あなたの脳が視覚を優先するのか、聴覚を優先するのか、皮膚感覚を優先するのが数字に表れます。

視覚優先脳	聴覚優先脳	皮膚感覚優先脳
<p>サッカーにせよ、勉強にせよ、まずは見て覚えるというタイプです。視覚が優先されるので、見ないと納得できませんし、逆に見る事を優先すれば、練習や勉強は飛躍的に効果が向上します。</p>	<p>サッカーにせよ、勉強にせよ、とにかく聴いて覚える、聴いて理解するというタイプです。聴覚が優先されるので、しっかり話を聴いて理解して物事を進めることに向いています。見るよりも、やってみるよりもまずはしっかり話や説明を聞いてから行動すると成果につながりやすいです。</p>	<p>見るよりも、聴くよりも、感じて習得するタイプです。とにかくまずはやってみる。皮膚感覚が優先されているので、やってみて感じて理解・習得していくのが効果的なタイプです。</p>



AthleteBrain for Football ABF1



ウェブ脳解析
AthleteBrain
for Football ABF1

アスリートブレイン for フットボール 解説シート

あなたのパーソナルブレインスコアを15タイプに分類し、あなたの脳の使用傾向によるあなたの特徴、キャラクター分析、あなたのイメージ、ウィークポイント、ストロングポイントの作り方、鍛え方、プロへの道に必要な事などを解説しています。

育成年代向け

A

あなたのパーソナルブレインタイプは

オールブレイン均衡使用

タイプ

タクティカル (戦術)				
テクニカル (技術)				
フィジカル (身体)				
メンタル (精神)				

B

あなたの特徴

- マルチな才能
- 環境適応能力に優れている
- 際立った個性が無い
- どんな役割でも可能性がある

C

キャラクター分析

どんなポジションでもそつなくこなせる印象です。外部環境（天候やグラウンド）、監督やチームメイトに左右されづらい選手像です。環境適応能力が高くオールマイティな才能を発揮しますが、その反面際立った個性（ストロングポイント）が特定しづらいのも特徴です。オールラウンドプレーヤーに多い傾向があります。